

保 国 生 衛 食 品

No. 1 5 2

令和6年8月発行

(題字は昭和33年7月、第1号発行に際し当時の京都市長高山伊蔵氏に揮毫いただいたものです。)



京都市食品衛生国民健康保険組合は去る8月24日午後4時から石長松菊園において第139回通常組合会を開催しました。令和5年度の事業報告、歳入歳出決算報告等を審議し承認を得ました。第139回組合会は議員定数28名のうち17名(出席9名、欠員1名)に出席いただき、岡山理事長が挨拶を述べ、事務局から最近の国保組合をめぐる情勢についての報告後、宮本延男組合長との報告で審議に入りました。

令和5年度組合決算認定

議案事項



議案第1号 令和5年度事業報告
議案第2号 令和5年度歳入歳出決算認定について
議案第3号 令和5年度歳入歳出決算剰余金の処分承認について
議案第4号 令和6年度補正予算(第1号)の承認について
以上4議案は、事務局から令和5年度の事業及び決算の報告と説明を行いました。続いて田中義人監事から監査報告があり、滞りなく審議は進み、すべての議案が原案通りに可決されました。谷尻副理事長から閉会の辞が述べられ、引き続き松の間に組合の乾杯の挨拶をはじめ、岡本顧問の乾杯の挨拶があり、岡本顧問の今後の挨拶にはじまり、岡本顧問の盛況のうちに終了しました。

令和5年度 京都市食品衛生国民健康保険組合歳入歳出決算

歳入	収入済額(円)	歳出	支出済額(円)
国民健康保険料	185,110,900	組合会費	751,639
国庫支出金	154,116,528	総務費	36,664,075
前期高齢者交付金	8,668,027	保険給付費	198,994,768
府支出金	3,211,000	後期高齢者支援金	61,758,503
市町村支出金	1,284,000	前期高齢者納付金	137,558
共同事業交付金	8,707,000	介護納付金	28,837,329
財産収入	71,617	共同事業拠出金	10,240,812
寄付金	0	保健事業費	12,406,541
繰入金	0	基金積立金	11,850
繰越金	140,821,807	諸支出金	2,740,500
諸収入	10,716,133	予備費	0
歳入合計	512,707,012	歳出合計	352,543,575

歳入歳出差引残額

160,163,437円

翌年度へ繰越

160,163,437円

令和5年度事業報告

被保険者の異動状況については前年度末の世帯数が509世帯、被保険者数が1016名に対し本年度末は455世帯、940名となっています。資格取得された方が25世帯88名、資格喪失は79世帯164名です。資格喪失者のうち、後期高齢者医療制度へ移行された方は28名です。対前年の増減率は被保険者全体で▲7.5%となっています。

保険給付の状況については、全体で一人当たり費用額が25万6113円（対前年＋2.3%）、前期高齢者の一人当たりの費用額は5万7577円（対前年＋20.2%）となりました。

特定健診については対象者685名に対し、354名の受診がありました。（特定健診100名、人間ドック254名）受診率は51.7%であり、前年度より0.9ポイント上回りました。特定保健指導については、対象者49名に対し、2名の利用がありました。（動機付け支援0名、積極的支援2名）実施率は4.1%であり、前年度より0.7ポイント上回りました。特定健診については、平成30年度に策定した「第3期京都市食品衛生国民健康保険組合特定健康診査実践計画」に掲げている目標値の70%に届かずにいます。保健指導については特定健診受診者に対する対象者の割合はほぼ例年と同様の水準であり、実施者数は低調な状況です。生活習慣病は、自覚症状がでてから病院にいかれても、手遅れになることが多いので、毎年1回特定健診を受診していただくことで、ご自身の日常生活を振り返っていただく機会にしていきたいと思います。

財政報告については、歳入計5億1270万7012円、歳出計3億5254万3575円で、繰越金は1億16万3437円となりました。前年度からの繰越金等を差し引いた単年度収支では2171万130円となり、財政収支は辛うじて黒字となりました。

被保険者の増減内容

増	社保離脱	生保廃止	出生	その他	計
	8	0	1	79	88
減	社保加入	生保開始	死亡	その他	計
	18	0	3	143	164

被保険者の状況(年間平均)

- 世帯数 497（介護2号被保険者世帯数 317）
- 被保険者数967人（前期高齢者185 未就学児31 介護2号被保険者数452）
- 1世帯当り被保険者数 1.95人

医療費の状況

国民健康保険の医療費	件数	15,050件
	金額	247,661,639円
	1人当り	256,113円
〔前年度250,440円（一人当り）〕		

国民健康保険の医療給付

区分		件数	日数	金額（費用額）	1人当り
診療費	入院	113	1,211	72,392,680	256,113円
	入院外	7,799	10,810	97,316,660	
	歯科	2,027	3,147	25,321,130	
	小計	9,939	15,168	195,030,470	
調剤		4,423	(5,132枚)	45,592,120	256,113円
食事療養費		(102)	(3,061回)	2,065,092	
施設療養費	入所	(0)	(0)	0	
	通所	(0)	(0)	0	
計		0	0	0	256,113円
訪問看護		13	46	457,020	
計		14,375	15,214	243,144,702	
療養費		675	-	4,516,937	
合計		15,050	-	247,661,639	256,113
(年間平均 967人)					

前期高齢者の医療給付（65歳～74歳）

区分		件数	日数	金額（費用額）	1人当り
診療費	入院	56	780	36,901,100	256,113円
	入院外	2,439	3,710	39,085,930	
	歯科	538	919	7,102,860	
	小計	3,033	5,409	83,089,890	
調剤		1,425	(1,698枚)	19,840,770	256,113円
食事療養		(51)	(2,104回)	1,416,964	
施設療養費	入所	(0)	(0)	0	
	通所	(0)	(0)	0	
計		0	0	0	256,113円
訪問看護		1	1	12,990	
計		4,459	5,410	104,360,614	
療養費		147	-	1,196,088	
合計		4,606	-	105,556,702	570,577
(年間平均 185人)					

補助金の受入状況

国庫支出金・交付金	
交付額	160,616,055円
府・市支出金	
府補助	3,211,000円
市補助	1,284,000円
計	4,495,000円

保険料の状況（年間平均保険料額）

1世帯当り調定額（医療分）251,478円（介護分）70,165円（後期支援金分）76,225円
1人当り調定額及び収納額（医療分）129,250円（介護分）49,209円（後期支援金分）39,177円

1人当り費用額

全体						
年度	入院	入院外	歯科	計	前年比指数	
	円	円	円	円	%	
元	64,116	99,900	28,651	192,667	104.8	
2	45,621	79,938	26,022	151,581	78.7	
3	67,994	88,330	29,704	186,028	122.7	
4	78,723	93,177	29,430	201,329	108.2	
5	76,999	100,638	26,185	203,822	101.2	

前期高齢者

年度	入院	入院外	歯科	計	前年比指数	
	円	円	円	円	%	
元	220,980	199,254	44,471	464,705	123.2	
2	155,360	155,023	41,416	351,799	75.7	
3	180,847	174,549	51,040	406,437	115.5	
4	143,350	177,978	53,357	374,685	92.2	
5	207,125	211,275	38,394	456,794	121.9	

1件当り費用額

全体						
年度	入院	入院外	歯科	計	前年比指数	
	円	円	円	円	%	
元	659,933	12,983	13,053	19,292	103.8	
2	553,593	11,497	13,263	16,847	87.3	
3	745,214	11,981	14,063	19,427	115.3	
4	687,824	12,016	13,612	20,071	103.3	
5	658,918	12,478	12,492	19,831	98.8	

前期高齢者

年度	入院	入院外	歯科	計	前年比指数	
	円	円	円	円	%	
元	766,610	15,518	14,314	28,624	121.6	
2	638,982	12,744	14,082	22,920	80.1	
3	888,161	13,762	17,221	25,642	111.9	
4	626,375	13,535	16,127	22,454	87.6	
5	684,251	16,025	13,202	27,862	124.1	

保険給付費支給決定状況

区分	決定額（円）	1人当り（円）	前年度1人当り（円）
保険給付費	198,931,083	204,796	196,861
後期高齢者支援金	61,758,503	63,866	53,692
前期高齢者納付金	137,558	142	135
老人保健拠出金	0	0	0
介護納付金	28,837,329	63,799	62,244
合計	289,664,473	299,550	280,286

議案第3号

令和5年度 歳入歳出決算剰余金処分（案）の承認について

令和5年度京都市食品衛生国民健康保険組合の歳入歳出決算剰余金の処分について下記のように処分したい。

記	
令和5年度決算剰余金	160,163,437円
令和6年度繰越金	160,163,437円

議案第4号

令和6年度 補正予算（第1号）の承認について

令和6年度京都市食品衛生国民健康保険組合補正予算案を別紙のとおり提出し、承認を求める。

令和6年度京都市食品衛生国民健康保険組合補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額にそれぞれ88,123千円を増額し、歳入歳出をそれぞれ546,799千円とする。

第2条 歳入歳出補正予算の款、項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

第1表 歳入歳出予算補正

歳入				
款	項	補正前の額	補正額	計
45.繰越金		千円 72,041	千円 88,123	千円 160,164
	5.繰越金	72,041	88,123	160,164
補正しない予算費目		386,635	－	386,635
歳入合計		458,676	88,123	546,799

歳出				
款	項	補正前の額	補正額	計
19.前期高齢者納付金等		千円 100	千円 21	千円 121
	5.前期高齢者納付金等	90	21	111
40.予備費		30,000	88,102	118,102
	5.予備費	30,000	88,102	118,102
補正しない予算費目		428,576	－	428,576
歳出合計		458,676	88,123	546,799

「大切なおしらせ」について

皆さんの保険証に表示されている、保険資格データは、国保制度のデータベースに登録されており、マイナ保険証をご利用いただける状態となっています。

国の指針で、「大切なおしらせ」として、データベースに登録されているマイナンバーの下4桁をお知らせしますので、ご自身の番号と相違ないかご確認をお願いいたします。

この取り組みは、全ての方に安心してマイナンバーカードを保険証として利用していただけるようにすることを目的とするものです。

*** 9 月中に特定記録郵便で送付予定です***

夏季休務のお知らせ

食品国保事務局は下記の日程で夏季休務とさせていただきます。

記

8月14日（水）～16日（金）

ご不便をおかけしますが、よろしくご了承のほどお願いいたします。



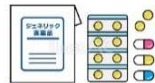
ジェネリック医薬品（後発医薬品）使用促進について

医療費適正化の推進として、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の差額通知事業を行っています。

ジェネリック医薬品は、研究開発費用が低く抑えられているため、先発医薬品よりも安価になっており、皆さんの自己負担額や食品国保の医療費の負担も軽くなります。これまでの取り組みで利用率向上傾向ですが、国が目標とする80%には届いておらず更に使用促進が必要です。

対象の方には、6月9月12月3月の年度内4回、通知書とジェネリック医薬品希望シールを送付しています。

かかりつけ医とご相談の上、ジェネリック医薬品を使用しましょう。



インフルエンザ予防接種費用助成制度

食品国保では被保険者の皆さんがインフルエンザに罹らぬよう、またもし罹っても重症化を防げるよう、インフルエンザ予防接種料金の助成事業を行っています。

今年度も接種された被保険者1名につき2,000円を上限に助成する予定です。医療機関の領収書は必ず保管しておいてください。

助成の対象

医療機関領収書の領収日

令和6年10月1日～令和7年1月31日

※この期間以外のもは対象となりません。

申請期限：令和7年1月31日食品国保必着

詳しくは9月中旬に別途ご案内を送付します

こころの健康は大丈夫ですか

一人でなやんでいませんか？

*** 悩みや年代によって選べる電話相談窓口があります ***



第三期データヘルス計画書」及び「第四期特定健康診査実施計画書を策定



令和6年～令和11年の6年間を計画年度とした「第三期データヘルス計画書」及び「第四期特定健康診査等実施計画書」を策定しました。この計画書はKDB(国保データベースシステム)の活用を基本とし、特定健診の結果やレセプトデータ等から組合員の皆さんの健康の課題を整理し、その解決に向けた取組を計画し、定期的に見直しを行うものです。

その中で健診受診者と健診未受診者での一件当たり医療費、一日当たり医療費を比較した場合、どちらも健診受診者が未受診者に対して低い値となっています。

また、特定健診の各種数値を他の保険者と比較すると、メタボ予備軍の割合が高い傾向にあり、肥満や高血圧、高脂血症、糖尿病等の生活習慣病の引き金となる心配があるので、生活習慣の改善への取組が大切であることが明らかになっています。

その他、糖尿病に関する外来医療費が増加傾向であり、特定健診結果では、空腹時血糖値が保健指導判定値を超えるものの割合が多くなっているため、糖尿病の重症化予防の取組が重要です。皆さん自らが健診によって自身の健康状態を自覚し、生活習慣を振り返る心掛けが大切です。

～この計画全体は当組合のホームページに掲載してあります。～

<https://kyoto-shokuhin.jp>

食品国保

検索

人間ドックのすすめ

～ 京都工場保健会 総合健診センター～

人間ドックのいちばんの目的は、身体の状態をチェックすることにあります。定期的なチェックが発症リスクの把握や、病気の早期発見・早期治療につながります。定期的に人間ドックを受けることで、自分では気づかない疾患を発見し、適した治療を早く行うことができますようになります。

前号から食品国保が契約している人間ドック健診機関を紹介していますが、今回ご紹介する健診機関は「京都工場保健会」です。

京都を中心に近畿圏 6 か所に健診センターがあります。

食品国保が契約している中京区の総合健診センターは診療所が併設されているため、健診の結果、「再検査」や「精密検査」が必要となったときも専門的な治療が素早く行えますので安心です。

広くてきれいな待合室はゆったりと座れるソファがあり、リラックスできる空間です。

**土曜・日曜も隔週で実施していますので
平日はお忙しい方におすすめです。**

今回、年末までの期間限定で特別キャンペーンを実施していただけることになりました。詳しくは本誌に同封のリーフレットをご覧ください。



特定健診(人間ドック)について

人間ドックは受けたいけど「平日は仕事が忙しい」「休日の土日は家族サービスをするか一日ゆっくり寝ていたいし…」と、なかなか時間が取れずに受診をためらっておられないですか？

生活習慣病（高血圧・糖尿病・心疾患・脳血管疾患・がん）のほとんどが病気の初期には自覚症状がないため、危機感がありません。おかしいなと気づいた時には手遅れになることもあります。

生活習慣病はひとたび発症してしまうと入院や長期にわたる通院が必要となり、仕事や家事ができなくなります。その結果、ご自身やご家族に精神面・経済面で大きな負担をかけることになってしまいます。

ご自身やご家族のために1年に1回、半日だけ人間ドックに時間を割いてみてはどうですか？結婚や誕生日、お子さんの誕生など人生の節目に身体を徹底的にチェックするのもいいかもしれません。

食品国保では30,000円から60,000円の人間ドックを7,000円から16,000円のご負担で受けることが出来ます。一部の医療機関では土曜・日曜の実施や期間限定の「オプション検査無料キャンペーン」も行っています。

健診期間は ・人間ドック → 12月末まで ・特定健診 → 9月末まで

医療費の動向 令和5年度高額医療費調べ

食品国保では、被保険者の医療費を年齢、疾病、個人別に集計し、今後の保険事業等の参考としています。令和6年度の高額医療費上位10名をお知らせします。2位と3位の方は治療の甲斐なく、お亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

毎年、上位を占めるのは「がん」や「慢性腎不全」の患者さんです。11位以下もがんなどの生活習慣病の方が多くおられます。上位の心疾患・脳血管疾患のほとんどの方が、以前から高血圧症・高脂血症・糖尿病を発症されており、あらためて生活習慣を見直し、人間ドックの受診などで早期発見していく必要があるのではないかと思います。

上位10名の医療費合計は5,447万円となり、同期間の被保険者全員の2億4,314万円に占める割合は約22%になっています。今後も高度な新しい治療法や高額な薬剤の使用で医療費は増えていくと思われます。

令和5年度高額医療費上位10名

(令和5年4月～令和6年3月診療分 12か月分合計)

	費用額合計	主な傷病名	年齢	性別
1	9,305,730	肺癌	60代	男
2	7,581,500	レミエール症候群	50代	男
3	6,814,560	卵巣癌	50代	女
4	5,819,900	中大脳脈閉塞症、軸椎椎体骨折	70代	女
5	4,977,770	躁うつ病	70代	女
6	4,148,640	慢性腎不全	70代	女
7	4,090,770	肺癌・糖尿病	70代	男
8	4,002,490	腰椎椎体骨折	70代	男
9	3,880,080	直腸癌	70代	男
10	3,826,184	前立腺癌、左膝蓋骨開放骨折	70代	男
計	54,447,624	食品国保全被保険者の医療費に対する割合		22.39%